

国際コミュニケーションコース カナダ語学研修

3月21日から3月29日に、1年生の国際コミュニケーションコースの30名が、カナダ語学研修に参加して来ました。

☆DAY 1 (Mar. 21)

初日は、広島駅に集合し、バスで広島空港に到着後、羽田空港からバンクーバー国際空港へ向かいました。バンクーバーに着いた後、ホストファミリーとのマッチングを行いそれぞれ帰宅しました。



☆DAY 2 (Mar. 22)

2つのクラスに分かれて、Regent Cristian AcademyにてESLの授業を受けました。

グループごとに地元の学生がバディとしてつき、サポートしてくださいました。カナダの象徴となる動物やカナダの地理など、たくさん学びました。



☆DAY 3(Mar. 23) & DAY 4(Mar. 24)

週末はホストファミリーとともに各々過ごしました。土曜日は雨だったので、多くのファミリーはショッピングに連れて行ってくださり、日曜日は気持ちよく晴れたため、公園や観光地など、外でのアクティビティを楽しみました。

☆DAY 5(Mar. 25)

The University of British Columbia に行き、UBC の学生がグループごとに 1 名ずつ付いて、午前はキャンパスツアーやディスカッションを行いました。ランチも UBC の学生さんと一緒に食べて、交流を深めました。午後は、日本人留学生で、現在 UBC で学んでいる学生の方に、カナダの留学体験談を聞きました。英語の学習方法や、留学場所としてなぜバンクーバーを選んだのかなどお話を聞きました。たくさん質問を行い、自分の進路を考える上でも大いに役に立つ貴重な機会となりました。



☆DAY 6(Mar. 26)

午前は、スタンレーパークをバスに周遊し、オリンピック聖火台とカナダプレイスを観光しました。



午後は RCA に戻り、ホストファミリーを呼んでフェアウェルパーティーを行いました。本校の校歌を合唱し、ファミリーへの感謝を伝えるため、最後に 1 人ずつ英語でお礼のスピーチをしました！感動のフィナーレでした！



☆DAY 7(Mar. 27)

バスにて港町のスティーブストンを訪れ、名残惜しくバンクーバーを去り、帰路につきました。



☆DAY 8(Mar. 28)& DAY 9(Mar. 29)

羽田空港周辺のホテルで1泊してから、広島空港、広島駅に戻りました。

最後に…

今回の研修に参加したみなさんの感想を一部ご紹介します。

カナダは日本よりも多文化であることが分かりました。例えば街にキリスト教、イスラム教、仏教などの様々な宗教の教会があり、日本ではなかなか見ることができない景色だったので、カナダの文化の寛容さを実感できました。また、カナダの人々は日本人よりも自国の文化や政治だけでなく、他国の文化や政治にも興味を持って自分の意見を持って、日々の日常的な会話で話し合っているところがすごいなと思い、私も様々な問題について自分なりの意見を考えたいです。

自分が思っている以上に英語で言いたいことが言えることに気づきました。今までは、きちんとした文法や単語で話さなければと思っていましたが、ミスをしてしまっても言いたいことを話し始めれば理解してくれることに気づけたので、日常生活の中で言う前に文章を考えてからではなく喋りながら言いたいことを言えるようになりました。

英語のリスニング問題のように癖のない発音と違って聞き取りにくい場面もあり大変なこともあったけど一緒にホームステイをした友達に助けってもらったり、数日かけて発音に慣れたりなど、英語と触れ合おうとした。会話するときとても緊張したけど、会話する機会を自分で作りに行くことが大切だと思った。

UBC の日本人学生のお話が一番印象に残っている。中 3 でカナダにわたり、猛勉強して UBC に入学した彼女には尊敬しかない。行動力と努力の大切さを実感した。

言葉が伝わると単純に嬉しい達成感もとてもあるので修学旅行でも現地の言葉を話せるようにフランス語を習得したいなと思いました

積極的に異文化交流をしていきたい。もちろん自分がさまざまなことを経験したり、視野を広げたり、目標を探したりするためにも行動したいが、今回自分が研修の中で非常に感動し、このような貴重な経験を他の人にもしてほしい、日本に留まらず海外をその目で見てほしいという思いもあって、日本の人と海外の人が交流する場を作れたら良いと思う。

「I hope I could see you again!」と言うと、「Yeah! Come here again!」とホストマザーが言ってくれて少し涙が出そうでした。広島駅に帰ってきて、色々な人がお出迎えをしてくれていたのも印象的です笑。ホストファミリーやカナダの人々だけでなく、舟入高校の人々や自分の家族など色々な人に支えられて素晴らしい経験ができて本当に良かったです！

みなさん大変お疲れさまでした。今回の素晴らしい体験を今後にも生かしていきましょうね！

